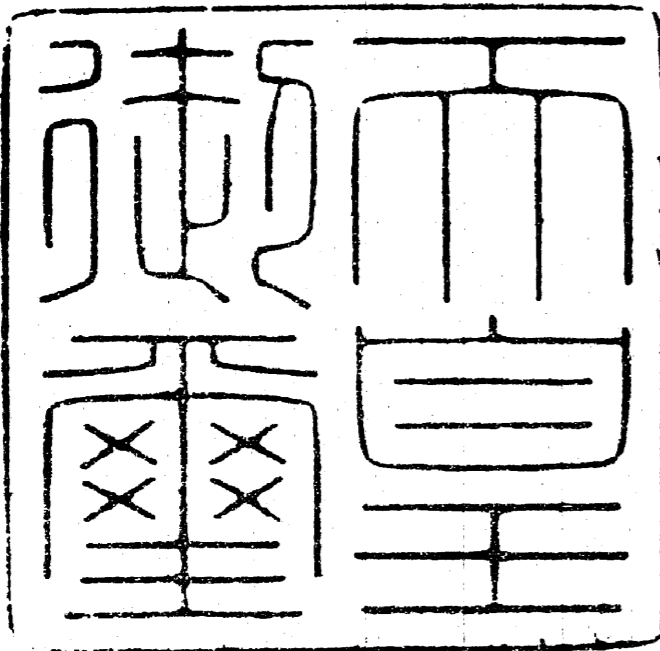


勅令第二百二號

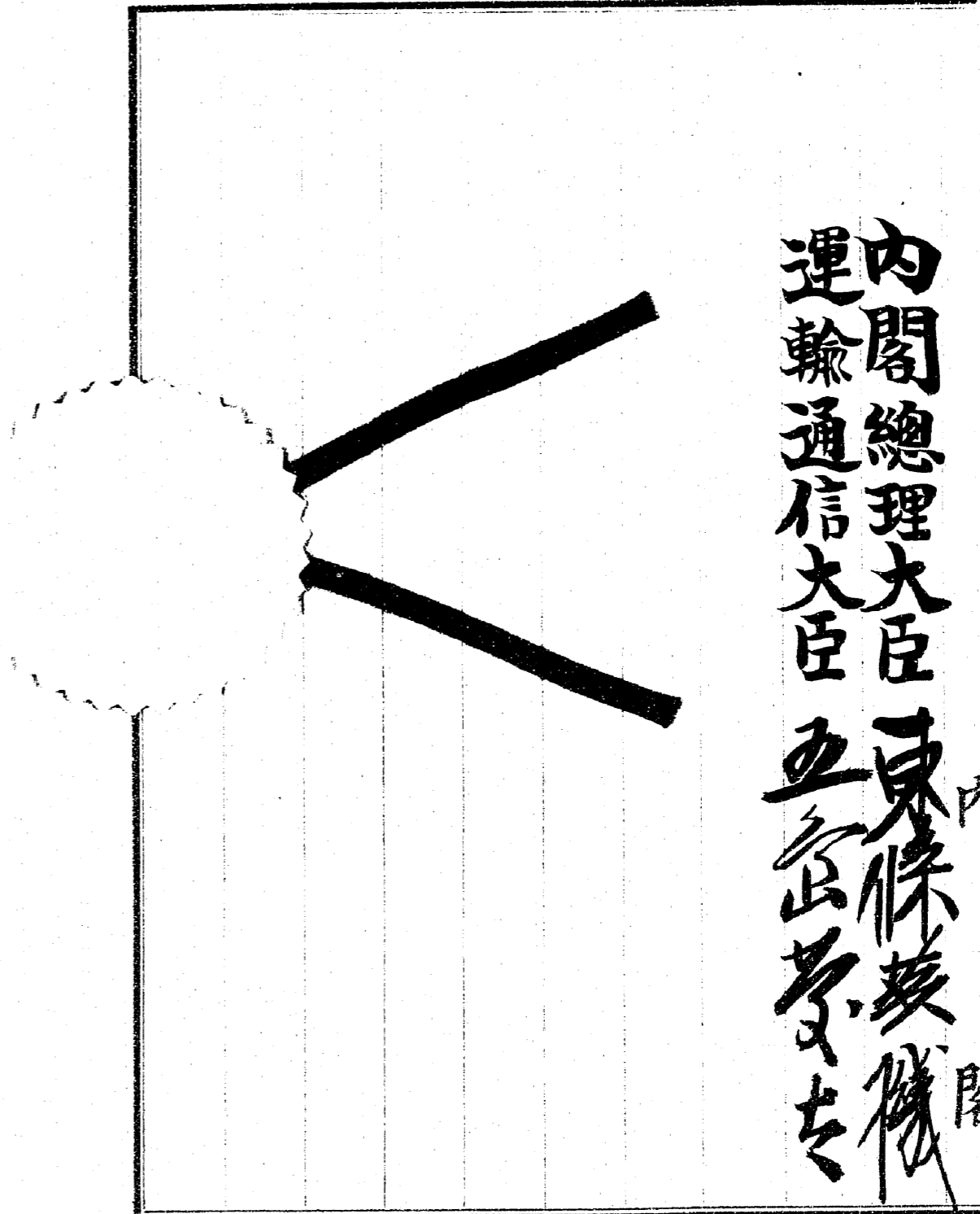
朕運輸通信省官制外十勅令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十九年三月三十一日

内閣總理大臣 東條英機  
運輸通信大臣 五島文吉



勅令第二百二號

第一條 運輸通信省官制中左ノ通改正ス

第二十五條第一項中「海務官專任五人」ヲ「海務官專任七人」ニ改ム

第二十六條第一項中「航空官專任三十八人」ヲ「航空官專任四十六人」ニ改ム

第二十九條中「專任二百十九人」ヲ「專任二百二十二人」ニ改ム

第三十一條第一項中「技手專任九十三人」ヲ「技手專任百二十人」ニ改ム

第二條 運輸通信部内臨時職員設置制中左ノ通改正ス

第一條第二號中「屬 專任六十五人」ヲ「屬 專任六十七人」

ニ改ム

同條第五號中「技師 專任一人」ヲ削リ「技手 專任三人」ヲ  
「技手 專任二人」ニ改ム

第二條ノ二第一號中「技師 專任二人」ヲ「技師 專任一人」

ニ、「屬 專任五人」ヲ「屬 專任四人」ニ、「技手 專任十

四人」ヲ「技手 專任十二人」ニ改ム

第三條中 「航空官 專任十一人」ヲ 「航空官 專任二十  
航空官補 專任百五十人」ヲ 航空官補 專任二百  
訓育官補 專任二十

五人

三十人

二人」

ニ改ム

第三條 船舶試験所官制中左ノ通改正ス

第二條第一項中「技師 專任二十四人」ヲ「技師 專任二十七

人」ニ、「技手 專任三十人」ヲ「技手 專任三十五人」ニ改

ム

第四條 高等商船學校官制中左ノ通改正ス

第三條第一項中「教授 專任百二十八人」ヲ「教授 專任百七

十五人」ニ、「訓育官 專任十一人」ヲ「訓育官 專任十五人」

ニ、「一助教授 專任四十六人 判任」ヲ 「教官 專任二人  
助教授 專任六十一

人 奏任 二、「訓育官補 專任十六人」ヲ「訓育官補 專任  
判任」

二十一一人」ニ、「助手 專任九人」ヲ「助手 專任十三人」ニ、

「書記 専任二十五人」ヲ「書記 専任三十三人」ニ、「技手 専任二人 判任」ヲ「技手 専任三人 判任」ニ改ム

第七條ノ二 醫官及醫官補ハ上官ノ命ヲ承ケ醫務ヲ掌ル

第五條 航海訓練所官制中左ノ通改正ス

第二條中「教授 専任十九人 奏任」ノ次ニ「醫官 専任四人 奏任」ヲ加フ

第五條ヲ第六條トス

第五條 醫官ハ上官ノ命ヲ承ケ醫務ヲ掌ル

第六條 燈臺局官制中左ノ通改正ス

第二條中「技師 専任六人」ヲ「技師 専任七人」ニ、「  
技手

専任十人 判任 一 醫官 専任一人 奏任  
専任十三人 判任 一 屬 専任十一人 判任 二 改ム  
技手 専任十五人 判任 一

第六條ノ二 醫官ハ上官ノ命ヲ承ケ醫務ヲ掌ル

第七條 航空機乗員養成所官制中左ノ通改正ス

第三條 航空機乗員養成所ニ通ジテ左ノ職員ヲ置ク

所長

事務官 専任六人 奏任

航空官 専任七十五人 奏任 内一人ヲ勅任ト  
爲スコトヲ得

訓育官 専任十三人 奏任

教諭 専任百十人 判任 内三十八人ヲ奏任ト  
爲スコトヲ得

内  
附

航空官制

書記 專任五十一人 判任

航空官補 專任百二十八人 判任

訓育官補 專任二十三人 判任

所長ハ航空官ヲ以テ之ニ充ツ

第六條ノ二 訓育官ハ上官ノ命ヲ承ケ訓育ヲ掌ル

第十條 訓育官補ハ上官ノ指揮ヲ承ケ訓育ニ従事ス

第八條 海運局官制中左ノ通改正ス

第三條中「警官 專任七人」ヲ「警官 專任二十人」ニ、「港

務官補 專任四十四人」ヲ「港務官補 專任六十四人」ニ、「

醫官補 專任四人」ヲ「警官補 專任十人」ニ改ム

第二十一條ヲ削ル

第九條 高等官官等俸給令中左ノ通改正ス

第十四條中「鐵道教習所教官」ノ次ニ「高等商船學校醫官」ヲ、  
航海訓練所醫官」ヲ、

「燈臺局書記官」ノ次ニ「燈臺局警官」ヲ加フ

第十五條中「航空機乗員養成所事務官」ノ次ニ「航空機乗員養成所訓育官」ヲ加フ

第十條 昭和十六年勅令第四百二十四號中左ノ通改正ス

第一項中「又ハ航空官補」ヲ、「訓育官、航空官補又ハ訓育官補」ニ改ム

第十一條 地方待遇職員令中左ノ通改正ス

第十二條第一項第十號ヲ削ル

同條第二項中「、檢疫醫」ヲ削ル

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

印  
關